

平成30年度事業評価

# 課別評価シート

【教育推進部 学務課】

〔子育て支援〕

〔教育〕

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《 検討の視点 》

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度（事業実績の推移）
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方  
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付  
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮  
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
  - 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
  - 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
  - 新規事業の必要性
  - 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分
- 【方向性の類型】
- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
  - 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
  - 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
  - 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

## 【子育て支援】

- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧              | P.2 |
| 2 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |

# 1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【教育推進部 学務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。  
基本構想の【子育て支援】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	<b>1-1 子育て支援</b>
将来像	<b>地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち</b>

中間アウトカム (D)
子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている

基本構想実施計画事業	
① 区立幼稚園の認定こども園化	学務他
② 区立幼稚園の預かり保育	学務
親子ひろば事業	子家セ
子育てひろば事業	子育て支援他
ベビーシッターの派遣による子育て支援	子育て支援
一時保育事業	子育て支援他
ショートステイ・トワイライトステイ事業	子育て支援
地域団体による地域子育て支援拠点事業	子育て支援
地域子育てステーション	幼児保育
私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	幼児保育
保育園障害児保育	幼児保育
多様な保育サービス事業の実施	幼児保育
文京版放幼教育*保育カリキュラムの実践と検証	幼児保育他
区立お茶の水女子大学こども園の運営	幼児保育
青柳保育園改築	幼児保育
幼稚園特別保育	教育指導
育成室の整備拡充	児童青少年
育成室への障害児受入れ	児童青少年
文京版スターティング・ストロング・プロジェクト	再掲 教育セ他
病児・病後児保育事業	子育て支援
民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ	児童青少年

## 2 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 学務課】

【子育て支援】の中間アウトカム(D)に紐づく基本構想実施計画事業（学務課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

**中間アウトカム (D)**      **子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている**

### (1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的		
①	区立幼稚園の認定こども園化	子どもたちが、ニーズにあった幼児教育・保育を受けている		
		H29	H30	H31
	主な取組	明化幼稚園及び柳町こどもの森の改築に当たり、認定こども園として整備する方向で設計内容の検討を行いました。		
	事業費(千円)			
	行政コスト(千円)			
	所要人員			
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

No.	事業名	事業目的				
②	区立幼稚園の預かり保育	園児が必要な保育を受けている				
		H29	H30	H31	累計	3力年計画
	主な取組	1園1月当たりの平均利用回数	回	381		
					381	404
	事業費(千円)	110,708				
	行政コスト(千円)	-5,072				
	所要人員	0.025				
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載			

No.	事業名	事業目的
他課	親子ひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	子育てひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	ベビーシッターの派遣による子育て支援	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	一時保育事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	ショートステイ・トワイライトステイ事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している

No.	事業名	事業目的
他課	地域団体による地域子育て支援拠点事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	地域子育てステーション	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	保育園障害児保育	特別な配慮を要する児童が、必要な保育を受けている
他課	多様な保育サービス事業の実施	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証	区立保育園と区立幼稚園で、子どもたちが等しく質の高い幼児教育・保育を受けている
他課	区立お茶の水女子大学こども園の運営	子どもたちが、大学の研究成果を生かした、質の高い保育サービス・幼児教育を受けている
他課	青柳保育園改築	子どもたちが、安全・安心な環境で保育されている
他課	幼稚園特別保育	幼稚園教育の特性を活かしながら、特別な配慮を要する幼児の健やかな成長が促されている
他課	育成室の整備拡充	待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	育成室への障害児受入れ	特別な配慮を要する児童が、個々に応じた保育を受けている
他課	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている
他課	病児・病後児保育事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ	民間のノウハウを生かした質の高い保育を受けている

## (2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

<b>中間アウトカム (D)</b>	<b>子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている</b>
課題等を有する計画事業の有無	無

## 【教育】

1 中間アウトカムと計画事業の一覧	P.6
2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価	P.7
3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価	P.9
4 中間アウトカム (E) に関する事業の実施状況と自己評価	P.10

# 1 中間アウトカムと計画事業の一覧

## 【教育推進部 学務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。  
基本構想の【教育】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	<b>1-2 教育</b>
将来像	<b>豊かな環境と人とのかかわりの中で、子どもが「個」として尊重され、ともに学びあうまち</b>

中間アウトカム (A)
子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している

中間アウトカム (B)
子どもたちと地域・伝統文化等との結び付きが強くなっている

中間アウトカム (E)
子どもたちが、安全で快適な環境で学校生活を送っている

基本構想実施計画事業	
① 教育情報ネットワーク環境整備の充実	学務
科学教育事業	教育セ
地域大学等連携事業	教育セ
健康・体力増進事業	教育セ
小中連携教育のあり方の検討	教育総務
学習内容定着状況調査活用事業	教育指導
英語力向上推進事業	教育指導
大学との連携による学校活動支援事業	教育指導
保・幼・小・中の連携教育の推進	教育指導
教員研修・研究事業	教育セ

基本構想実施計画事業	
① 学校給食における「和食の日」の導入	学務
学校防災宿泊体験事業	教育指導
文京ふるさと学習プロジェクトの推進	教育指導
文化財行政の推進	再掲 教育総務
アウトリーチ事業	再掲 アカデミー推進

基本構想実施計画事業	
① 老朽校舎の改築	学務
② 外壁・サッシ改修	学務
③ 給食室の整備	学務
④ 校庭の改修	学務
⑤ 学校施設の快適性向上	学務
⑥ 誠之小学校改築	学務
⑦ 明化小学校等改築	学務
⑧ 柳町小学校等改築	学務
⑨ 八ヶ岳高原学園の改修	学務



## 2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 学務課】

【教育】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（学務課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

**中間アウトカム (A)** 子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している

### (1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的		
①	教育情報ネットワーク環境整備の充実	子どもたちの情報活用能力が向上しているとともに、教員の負担軽減が図られ、効果的な授業が行われている		
		H29	H30	H31
	主な取組	区立全小中学校の特別支援学級及び特別支援教室で使用する児童・生徒用タブレット端末を203台導入しました。		
	事業費(千円)	24,710		
	行政コスト(千円)	—		
	所要人員	0.931		
	進捗の課題	有	29年12月に国が「学習用コンピュータを3クラスに1クラス分程度整備」という目標を設定しました。また、30年2月に東京都教育委員会がタブレット導入1人1人体制における活用方法や教育効果について実証研究を行います。これらを踏まえて、教育用タブレットの整備台数の考え方を再検討する必要があります。	

No.	事業名	事業目的
他課	科学教育事業	自然科学に対する豊かな感性や科学的な見方・考え方が育まれている
他課	地域大学等連携事業	区内大学等の高度な専門性や多様な人材が、各事業に活用されている
他課	健康・体力増進事業	子どもたちが健康づくり・体力づくりの基本的な生活習慣を身につけている
他課	小中連携教育のあり方の検討	子どもたちの発達に応じた小中連携教育の取組が進められている
他課	学習内容定着状況調査活用事業	区立小・中学校の指導方法が工夫・改善されている
他課	英語力向上推進事業	子どもたちの英語力が向上している
他課	大学との連携による学校活動支援事業	大学との連携によるきめ細かな学習支援ができています
他課	保・幼・小・中の連携教育の推進	就学前教育から小・中学校への円滑な接続が図られている
他課	教員研修・研究事業	教員の資質・能力が向上している

## (2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

<b>中間アウトカム (A)</b>	<b>子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している</b>	
課題等を有する計画事業の有無	<b>有</b>	

事業名 及び 事業目的	教育情報ネットワーク環境整備の充実 子どもたちの情報活用能力が向上しているとともに、教員の負担軽減が図られ、効果的な授業が行われている	方向性 の 類型	<b>【拡充】</b>
課題及び 方向性	平成26・27年度の「タブレット端末を活用したICT教育モデル事業」報告書に記載された整備台数の考え方（中学校は3人に1台、小学校は6人に1台）については、その後の国及び都のICT教育推進の考え方を下回っています。こうした状況を踏まえ、ICT教育推進の観点から、更なる充実を図っていきます。また、指導する教員のスキルアップのため、ICT支援員の派遣についても拡充していく必要があります。		

### 3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 学務課】

【教育】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（学務課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

**中間アウトカム (B)** 子どもたちと地域・伝統文化等との結び付きが強くなっている

#### (1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	学校給食における「和食の日」の導入		和食文化の特徴や良さを理解している				
主な取組	全区立小中学校の学校給食における、「和食の日」の実施	回	H29	H30	H31	累計	3カ年計画
			3			3	9
	アドバイザーに迎えた日本料理店の店主 笠原氏を講師とした講習会の実施	回	1			1	2
	事業費(千円)		3,363				
	行政コスト(千円)		5,969				
所要人員		0.366					
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	学校防災宿泊体験事業	災害時に自らの命を守り、地域にも貢献する意識が醸成されている
他課	文京ふるさと学習プロジェクトの推進	文京区への理解や郷土愛が醸成されている
他課	文化財行政の推進	地域の文化財への関心が高まっている
他課	アウトリーチ事業	身近な場所で文化・芸術にふれている

#### (2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

**中間アウトカム (B)** 子どもたちと地域・伝統文化等との結び付きが強くなっている

課題等を有する計画事業の有無 **無**

## 4 中間アウトカム (E) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 学務課】

【教育】の中間アウトカム(E)に紐づく基本構想実施計画事業（学務課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

**中間アウトカム (E)** 子どもたちが、安全で快適な環境で学校生活を送っている

### (1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的		
①	老朽校舎の改築	改築校舎等の将来像や課題についての検討が進んでいる		
		H29	H30	H31
	主な取組	対象校の施設の状況や学区の児童数の動向等を適宜調査し、把握に努めました。		
	事業費(千円)			
	行政コスト(千円)			
	所要人員			
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	
②	外壁・サッシ改修	安全で快適な学校施設が整備されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	根津小学校(2期)、指ヶ谷小学校(1期)、文林中学校(1期)について、それぞれ外壁・サッシ改修工事を行いました。		
	事業費(千円)	268,301		
	行政コスト(千円)	20,501		
	所要人員	1,972		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	
③	給食室の整備	衛生的な環境で、学校給食が提供されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	昭和小学校の給食室をドライシステムに改修し、関口台町小学校の給食室の実施設計を行いました。		
	事業費(千円)	206,067		
	行政コスト(千円)	36,407		
	所要人員	1,128		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

No.	事業名	事業目的		
④	校庭の改修	安全で快適な学校施設が整備されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	本郷台中学校の校庭整備の工事を行いました。		
	事業費(千円)	101,657		
	行政コスト(千円)	5,918		
	所要人員	0.760		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	
⑤	学校施設の快適性向上	安全で快適な学校施設が整備されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	指ヶ谷小学校(2期)、林町小学校(2期)、青柳小学校(2期)、大塚小学校(2期)、根津小学校(2期)、鶯籠町小学校(2期)、第九中学校(1期)、第十中学校(2期)、文林中学校(2期)の普通教室・廊下・階段等の内装改修、トイレ等水回りの改修工事を行いました。		
	事業費(千円)	1,048,521		
	行政コスト(千円)	50,129		
	所要人員	4.977		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	
⑥	誠之小学校改築	多様な学習活動に対応した安全で快適な学校施設が整備されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	前年度までの基本・実施設計を踏まえ、工事期間中に使用する仮校舎を建設し、既存校舎解体工事(1期)に着手しました。		
	事業費(千円)	384,406		
	行政コスト(千円)	395,167		
	所要人員	2.061		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

No.	事業名	事業目的		
⑦	明化小学校等改築	多様な学習活動に対応した安全で快適な学校施設が整備されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	学校等と協議を重ねながら進めてきた基本設計が30年1月に完了し、その後、より詳細な実施設計に着手しました。		
	事業費(千円)	300		
	行政コスト(千円)	5,916		
	所要人員	0.705		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

No.	事業名	事業目的		
⑧	柳町小学校等改築	多様な学習活動に対応した安全で快適な学校施設が整備されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	学校等と協議を重ねながら進めてきた基本設計が30年3月に完了し、その後、より詳細な実施設計に着手しました。		
	事業費(千円)	8,100		
	行政コスト(千円)	13,923		
	所要人員	0.734		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

No.	事業名	事業目的		
⑨	八ヶ岳高原学園の改修	安全で快適な校外施設が整備されている		
		H29	H30	H31
	主な取組	施設の状況や移動教室の実施状況を把握しつつ、改修工事の方向性を検討しました。		
	事業費(千円)			
	行政コスト(千円)			
	所要人員			
	進捗の課題	有	平成26年度の基本設計以降、施設の老朽化の進行等もあり、当初の設計を一部見直す必要が生じています。	

## (2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

<b>中間アウトカム (E)</b>	<b>子どもたちが、安全で快適な環境で学校生活を送っている</b>	
課題等を有する計画事業の有無	<b>有</b>	

事業名 及び 事業目的	ハケ岳高原学園の改修 安全で快適な校外施設が整備されている	方向性 の 類型	<b>【拡充】</b>
課題及び 方向性	施設の状況や各学校から寄せられる意見を踏まえ、より長期間快適に使い続けられる施設にするため、改修の規模を拡大します。		

## 評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項目にチェックを入れてください。

### 【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

### 【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分